

水彩画教室「入江の村」

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

ノルウェーのロフォーテン諸島・・・フィヨルド地形を有する大小の島が 南北に連なっています フィヨルドの奥は入江になっています そのような場所には小さな村があります 山の中の湖のように見えますが これでも海です 実に不思議な景観です この村に一週間ぐらい滞在して コテージのデッキに椅子と小さな机を置いて ゆっくり絵を描いてみたいです



これが完成した絵です



1、遠くの岩山は セピア(こげ茶)とミネラルバイオレット(紫)を混色しました 鉛筆の線描が邪魔でした



2、遠くの赤い壁の家 この赤(ベンガラ色)は少し紫を入れてあります 家の角度は一軒ずつあえて変えて描きます



3、黄色い壁の家も良いアクセントになります 独特の白い塗装は 最後に加えます この白は 写真に文字を書くペンを使いました



4、水面(海面)の反映 白い反映はパステル 黒い反映は鉛筆の粉を使い 指で下に引っ張って擦ります



5、主題のデッキのあるコテージ 壁の赤は実際の建物のペンキと同じように3度塗りを行っています



6、岸の白い綿毛の植物「コットン・グラス」といいます これを構図に入れると 夏の北極圏らしい雰囲気になります